

2005年2月23日

報道関係者各位

財団法人 ノバルティス科学振興財団

## 2004年度ノバルティス研究奨励金贈呈対象者決定

財団法人 ノバルティス科学振興財団【所在地：東京都港区西麻布、理事長：金子章道 / 慶應義塾大学名誉教授】は、2月15日に開催した理事会および評議員会において、「2004年度ノバルティス研究奨励金」の贈呈対象者45名を決定しましたのでお知らせいたします（別紙参照）。

今年度は、全国の大学や研究機関の学長、学部長、学科長、研究所長など、総数578名に候補者の推薦をお願いし、314件の応募がありました。贈呈対象者にはそれぞれ助成金100万円が贈られます。

なお、「2004年度研究集会助成金」については、昨年3月に決定され、別紙の5件の集會に各40万円が贈られました。

当財団は、1987年の設立以来、生物・生命科学およびそれに関連する化学の領域において、創造的な研究およびそれに携わる研究者間の国際的交流に対し助成を行っております。詳細につきましては、ホームページ（<http://www.novartisfoundation.jp>）をご参照ください。

## 2004 年度 (第 18 回) バルティス研究奨励金贈呈対象者

(1件 100万円)

(受付順、敬称略、所属職位は申請時を示す)

氏名	大学名	学部	役職	研究テーマ
たかはし たく 高橋 卓	岡山大学	理学部 生物学科 生体分子機能科学講座	教授	高等植物の器官形態形成におけるポリアミンの作用機構の分子遺伝学的解析
いのうえ ひるまさ 井上 博雅	九州大学	大学院 医学研究院附属 胸部疾患研究施設	講師	アトピー性疾患発症におけるサイトカインシグナル抑制因子の役割
Shin Hye-Won 申 恵媛	京都大学	大学院 薬学研究科 生体情報制御学分野	COE 研究員	TGN とエンドソーム間を中心とする細胞内膜輸送における BIG ファミリータンパク質の機能解析
なかえ じゅん 中江 淳	神戸大学	大学院 医学系研究科 応用分子医学講座 消化器代謝病学	COE 上級研究員	フォークヘッド転写因子 Foxo1 の摂食行動における役割の解析
かみや はるゆき 神谷 温之	北海道大学	大学院 医学研究科 神経機能学講座 分子解剖学分野	教授	神経終末内カルシウムストアによるシナプス可塑性の制御機構
たなか よしお 田中 芳夫	東邦大学	薬学部 薬理学教室	助教授	膀胱の生理機能調節と過活動膀胱の成因の解明 マキシ K チャネルの役割と機能異常との関連性の解析
どいた えこ 土肥多 恵子	国立国際医療センター 研究所	消化器疾患研究部	部長	大腸免疫応答を制御する粘膜内微小環境因子の解明
みやざき ただあき 宮崎 忠昭	北海道大学	遺伝子病制御研究所 分子免疫分野	助教授	癌、免疫疾患治療を目的とした新規デスレセプターシグナルの解明
いちむら とおる 市村 徹	東京都立大学	大学大学院 理学研究科 化学専攻生物化学研究室	助教授	C 型肝炎ウイルス (HCV) のプロテオミクス研究
なかい あきら 中井 彰	山口大学	大学院 医学研究科 生体シグナル解析医学講座	教授	熱ショック転写因子 HSF1 を介する細胞の生と死のシグナルの解明
なかしま まこと 中島 誠	熊本大学	大学院 医学薬学研究部 分子機能薬学専攻 創薬化学講座 分子薬化学分野	教授	有用生物活性物質の全合成を志向した新規不斉有機触媒反応の開拓

しんくら れいこ 新蔵 礼子	京都大学	医学研究科分子生物学	助手	抗体遺伝子のクラススイッチおよび体細胞突然変異の機構の解明
はしもと ひさし 橋本 寿史	名古屋大学	生物機能開発利用研究センター 純系動物器官機能利用分野	助手	メダカをモデルとしたヒト遺伝性疾患の研究 --- 多発性嚢胞腎疾患を中心とした分子遺伝学的研究
なだの だいた 灘野 大太	名古屋大学	大学院 生命農学研究科 応用分子生命科学専攻 分子生体制御学研究分野	助教授	リボソームを中心とした翻訳制御と発癌との関連に関する研究
よしもと たかゆき 善本 隆之	東京医科大学	難治性免疫疾患研究センター	助教授	新しいインターロイキン(IL)-12 関連サイトカインIL-27 による免疫制御の機構解明
びとう はるひこ 尾藤 晴彦	東京大学	大学院 医学系研究科 神経生化学教室	助教授	新規膜結合 CaM キナーゼ CLICK-III/CaMKI $\alpha$ の恐怖 摂食行動における役割の解析
Fan Jianglin 範 江林	筑波大学	人間総合科学研究科 (基礎医学系) 心臓血管病研究室	助教授	RNAi によるノックダウンウサギモデルの開発および動脈硬化研究への応用
たかい しんじ 高井 真司	大阪医科大学	薬理学教室	助教授	大動脈瘤の発症におけるキマーゼの役割
やました としひで 山下 俊英	千葉大学	大学院 医学研究院 神経生物学	教授	中枢神経回路の再形成の分子メカニズム
あおき しん 青木 伸	東京理科大学	薬学部 製薬学科 生物有機化学研究室	教授	光学活性超分子カプセルの設計と合成、不斉認識への応用
まつい けんじ 松井 健二	山口大学	農学部 生物機能科学科 環境生化学講座 植物生化学教室	助教授	揮発性化合物を介した植物? 植物コミュニケーション? その分子機構の解明?
まつお じゅんいち 松尾 淳一	社団法人 北里研究所	基礎研究所 天然物有機化学研究室	室長補佐	新しい酸化反応の開発およびそれを用いる生理活性物質の合成
かいしやう つねやす 改正 恒康	独立行政法人 理化学研究所	横浜研究所 免疫・アレルギー科学総合研究センター 生体防御研究チーム	チーム リーダー	樹状細胞を用いた新規免疫アジュバントの同定及びその作用機作の解明

ふくだ みつのり 福田 光則	独立行政法人 理化学研究所	福田独立主幹研究ユニット	ユニット リーダー (独立主 幹研究 員)	神経活動依存的に誘導されるシナプト タグミン4含有小胞の産生と輸送の分 子メカニズム
なかじま けいじ 中島 敬二	奈良先端科学技術 大学院大学	バイオサイエンス研究科 植物遺伝子機能学講座	助教授	高等植物の根端分裂組織における幹 細胞維持機構の解明
もりもと ゆうじ 守本 祐司	防衛医科大学校	医用電子工学講座	指定講師	腫瘍内高集積性を有した光応答型高 分子ナノミセルによるがんの光線力学的 治療
こうさか ひとし 上阪 等	東京医科歯科大学	大学院 歯学部総合研究科 膠原病・リウマチ内科学	助教授	関節リウマチの滑膜細胞周期抑制によ る新治療法の開発
ふくざわ まさし 福沢 雅志	弘前大学	農学生命科学部 生命理学講座	助教授	抗がん作用を持つ細胞性粘菌分化因 子 DIF による、シグナル伝達経路の分 子遺伝学的解析
もりい たかし 森井 孝	京都大学 エネルギー理工学 研究所	エネルギー利用過程研 究部門 機能性先進材料研究分 野	講師	二種類のセカンドメッセンジャーの細 胞内動態をリアルタイムに可視化する デュアルセンサーの創製とその応用
たきはら よしひろ 瀧原 義宏	広島大学	原爆放射線医科学研究 所 幹細胞機能学研究分野	教授	造血幹細胞の活性を司るポリコム複 合体によるGemininの分解機構の解析
すずき はるひこ 鈴木 治彦	名古屋大学	大学院 医学系研究科 微生物免疫学講座 分子細胞免疫学分野	助教授	CD8+CD122+制御性 T 細胞による免 疫制御の分子機構
ふかみ きよこ 深見 希代子	東京薬科大学	生命科学部 ゲノム情報学研究室	教授	イノシトールリン脂質代謝による間葉系 幹細胞の分化制御のメカニズム
たにがき けんじ 谷垣 健二	滋賀県立成人病セ ンター 研究所		主任研究 員	22q11.2 欠損症候群モデルマウスを用 いた統合失調症 躁鬱病発症の分子 機構の解析
やました すずむ 山下 晋	大阪大学	大学院 生命機能研究科 免疫発生学	助手	細胞内 Zn シグナルによる上皮? 間葉 転換(EMT)制御機構の解明
しおみ みきこ 塩見 美喜子	徳島大学	ゲノム機能研究センター 分子機能解析分野	助教授	小分子 RNA が携わる遺伝子発現制御 TGS/PTGS のメカニズム

とくとみ さとる 徳富 哲	大阪府立大学	先端科学研究所 生体電子工学研究分野	教授	青色光によるフォトロピン・キナーゼ 活性制御分子機構の解明
たのうえ あきと 田上 昭人	国立成育医療センター 研究所	薬剤治療研究部	部長	肥満・脂肪・糖代謝制御の分子機構の 解明
ふじい いくお 藤井 郁雄	大阪府立大学	先端科学研究所 応用生体科学部門 有用生体素材研究分野	教授	進化分子工学を機軸にした新しい医 薬品設計手法の開発
ごとう こうじ 後藤 弘爾	岡山県生物科学総 合研究所		研究員 (室長)	植物タンパク質の細胞間移行能と花成 シグナルの伝達に関する研究
いのうえ まこと 井上 誠	長崎大学	大学院 医歯薬学総合研究科 分子薬理学分野	講師	リノスファチジン酸による難治性の脱 髄性神経因性疼痛の分子基盤解明
ほづみ かつと 穂積 勝人	東海大学	医学部 基礎医学系 生体防御学 (免疫学) 入 発生工学センター	助教授	器官再生を支持する環境要因としての Notch リガンドの役割
はだの しんじ 秦野 伸二	東海大学	総合医学研究所 分子神経科学部門	助教授	細胞内膜移送系機能障害による神経 細胞死の分子メカニズムの解明
いけだ ひろし 池田 弘	福井大学	工学部 知能システム工学科 生体システム講座	講師	痛みを伝える一次シナプス可塑性の 2 波長同時イメージングシステムによる 解析
くわはら かずひこ 桑原 一彦	熊本大学	大学院 医学薬学研究部 感染・免疫学講座 免疫学分野	講師	悪性黒色腫における胚中心関連分子 GANP の異常リン酸化とゲノム不安定 性に及ぼす影響の解析と遺伝子導入 による悪性黒色腫発症モデルマウスの 作製
いわぶ みき 岩部 美紀	独立行政法人 国立健康・栄養研 究所	応用栄養学研究部	特別研究 員	膵 細胞の分化 機能形成におけるイ ンスリン受容体基質(IRS)-1/2 の役割 の解明

## 2004 年度 (第 18 回) 研究集会助成金贈呈対象集会

(贈呈金額 : 1件 40万円)

(受付順、敬称略、所属・職位は申請時を示す)

研 究 集 会 名	開催期日 (開催地)	助 成 先 代 表 者	
		所 属 ・ 職 位	氏 名
第 11 回 クラミトモナス国際分子細胞 生物学会議	2004/5/11 ~ 5/15 (神戸)	神戸大学 理学部 教授	松田 吉弘
第 21 回国際レクチン会議	2004/5/23 ~ 5/28 (神奈川)	帝京大学 薬学部 教授	笠井 献一
第 7 回国際植物寒冷適応会議	2004/7/10 ~ 7/15 (札幌)	岩手大学農学部附属 寒冷バイオシステム研究センター 教授	上村 松生
第四回蓼科有機化学会議	2004/11/12 ~ 11/14 (茅野)	東京大学大学院 工学系研究科 教授	相田 卓三
国際麻薬研究会議 2004 年・京都	2004/7/18 ~ 7/23 (京都)	京都大学大学院 薬学研究科 教授	佐藤 公道